

# 常任委員会行政視察報告

## 総務企画委員会

◆視察月日 10月2日～4日

◆視察市 東京都目黒区

茨城県つくば市

### ◆視察項目

- ・ 予算編成の手法
- ・ 予算編成過程の公表
- ・ 筑波宇宙センター（JAXA）との関わり
- ・ つくばスタイルまちづくり支援事業

### 予算編成の手法と 予算編成過程の公表

目黒区は平成24年度一般会計予算額が885億円で、能代市の約3倍の予算規模であるが、23年度の積算では3カ年で180億円の財源確保が不可欠となっている。

予算編成に当たり、人件費や扶助費等の特定経費及び政策枠経費を除いた一般財源を部局枠経費として各部に配分し、現場に近い事業部局の裁量幅を拡大し成果の検証を行っている。

また、24年度予算編成では政策枠事業のうち、新規・臨時・レベルアップとして要求されたものを予算案決定時に公表した。25年度予算編成では、予算要求と予算案決定段階の2回公表を予定している。予算編成の

可視化の導入は、過程を公表することで翌年度の行政運営の方向性に理解と関心を高めてもらう目的と、透明性の高い行政の実現につながるものと考えている。

### つくばスタイル まちづくり支援事業

つくば市では、都市開発が進む中、市民に住環境を守ろうとする気運が高まり、市ではまちづくりを実践するツールを身につける必要があると考え支援事業を行っている。活動を4段階に分類し、対象、支援内容を明確にしている。わかりやすい周知方法は参考にすべきである。また、都市整備課が担当しているところも特徴的である。



つくば市役所にて

### 筑波宇宙センターとの関わり

つくば市には国等の研究機関が32あり、国全体の3分の1が集積している。筑波宇宙センターとは各種イベントや会議への参加、協力を行っている。現在、基本協定の年度内締結を目指している。この他、つくば市は「つくば国際戦略特区」の指定を受け、

産学官連携でグローバル・イノベーションを推進しており、我が国の経済性成長を牽引し、世界的課題解決に貢献することを目指している。

市役所での視察終了後、筑波宇宙センターの施設見学を行った。能代ロケット実験場の役割は大きく、遠くで近い宇宙を感じた。「宇宙のまちのしろ」としてかわり続けたい。

### 行政視察の受け入れ状況

全国の議会では、議員の議案審査や事務に関する調査研究のため行政視察を行っています。能代市にも毎年県外から多くの議会が訪れています。

24年度は24年9月30日までに17議会104名が来能し、市政全般にわたる項目について調査研究していかれました。来能した議会名と視察項目は次のとおりです。

京都府城陽市

「災害時要援護者支援プラン」

埼玉県久喜市

「街路樹の管理」

徳島県阿南市

「バスケの街づくり」

兵庫県三木市

「教育環境の整備（学校統合と木材を多用した学校施設整備）」

北海道北広島市

「再生可能エネルギー」

導入促進基本方針」

長野県塩尻市

「森林バイオマス等活用施設整備」

長野県塩尻市

「教育環境の整備（学校統合と木材を多用した学校施設整備）」

「常勤監査委員の事務局の体制」

東京都中野区

「再生可能エネルギー」

導入促進基本方針」

東京都葛飾区

「森林バイオマス等活用施設整備」

長野県東御市

「森林バイオマス等活用施設整備」

石川県珠洲市

「能代市バスケの街づくり」

推進計画」

「若手職員政策検討会議」

東京都豊島区

「学力向上の取り組み」

※昨年と比較し、視察件数及び来能者数が大幅に増加しております。また、来能した議会の半数以上は、能代市内で昼食または宿泊していただいております。